

漢方薬シンポジウム2014 2014.11.1 (土)

「糖尿病と漢方」

～ 糖尿病治療の最前線と漢方の考え ～

西洋医学と東洋医学のスクラムで日本の医療を世界最高水準に

平成24年の国民健康・栄養調査によると、「糖尿病が強く疑われる人」と「糖尿病の可能性を否定できない人」を合わせると全国で2,050万人にのぼると推定されている。

基調講演では、糖尿病治療の最前線をご紹介していただき、パネルディスカッションでは、漢方の考えも加味した治療、予防、合併症の軽減などについて議論を展開します。

■コーディネーター

奈良県立医科大学 大和漢方医学薬学センター特任教授 三谷和男 氏

プログラム	開場 13:00	開催場所	奈良県文化会館 国際ホール 奈良県奈良市登大路町6-2
13:30	開会	申込方法	郵便番号・住所・氏名・連絡先を記入のうえはがき・ファクシミリ・E-mailのいずれかでお申し込み下さい。
13:40	基調講演 「糖尿病治療の考え方とその最前線」 奈良県立医科大学糖尿病学講座 教授 石井 均 氏	申込締切	2014年10月24日 (金) 必着
14:50	パネルディスカッション 「糖尿病治療の最前線と漢方の考え」 コーディネーター 奈良県立医科大学 大和漢方医学薬学センター特任教授 三谷和男 氏	お申し込み 問い合わせ先	奈良県医療政策部薬務課 〒630-8501 奈良市登大路町30 TEL 0742-27-8673 FAX 0742-27-3029 E-mail narayaku@office.pref.nara.lg.jp
パネラー		交通	奈良県文化会館 国際ホールへは ●近鉄奈良駅から、徒歩約5分 ●JR奈良駅から 徒歩約20分 奈良交通バス 市内循環バス(外まわり)に乗りし約10分 「県庁前」バス停下車
基調講演者 石井 均 氏 (社)奈良県手をつなぐ育成会 理事長 薬剤師 小西英玄 氏 奈良県立医科大学附属病院 看護部 看護師 鶴山美樹 氏 奈良市立奈良病院 栄養室室長 管理学養士 野坂雄治 氏 恩賜財団済生会奈良病院 理学療法士 枅岡佳樹 氏			
16:20	閉会		

主催 奈良県、公立大学法人奈良県立医科大学

シンポジウムURL

<http://www.pref.nara.jp/item/125461.htm#itemid125461>

来場特典

奈良の身近な薬草茶パンフレットなど

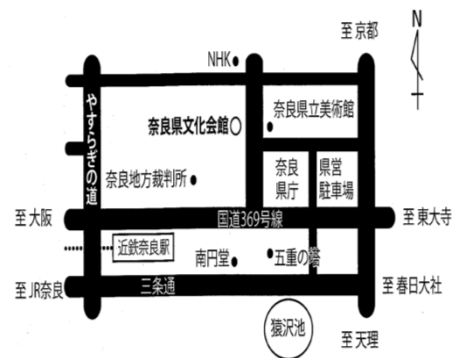
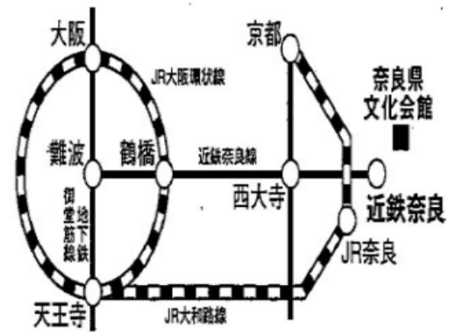
漢方薬シンポジウム2014 FAX申込書

▼FAXでお申し込みの方は、下記必要事項をご記入の上、切り取らずにそのまま送信ください

住所	〒 _____	
所属	_____	
ふりがな 氏名	_____	
連絡先	電話番号	_____
	FAX番号	_____
	メールアドレス	_____

気象状況によるシンポジウムの取扱

シンポジウムの開始時刻の2時間前までに、奈良県に発令された暴風警報等が開始時刻までに解除されていない場合、また、2時間前から開始時刻までに奈良県に暴風警報等が発令された場合は、当該講演を中止します。



※周辺に駐車場はありませんので、公共の交通機関をご利用願います。

FAX 0742-27-3029